

■令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」のお知らせ

7月22日に一級建築士「設計製図の試験」の課題が発表されました。

【課題】 事務所ビル

【学科合格発表日】 9月 6日(火) 予定

【設計製図試験日】 10月 9日(日)

【設計製図合格発表日】 12月26日(月) 予定

■建築物防災週間(令和4年度秋季)のお知らせ

北見市では、毎年、地震、火災、がけ崩れ等の災害により建築物の被害はもとより、多くの人命が失われている実状にかんがみ、国の建築物防災週間に併せて、広く市民を対象に建築物に関連する防災知識の普及に努めるとともに、防災・維持保全関係法令及び制度の周知徹底等を図り、もって建築物の防災対策の推進に寄与することを目的に実施致します。

会員の皆さまもこの活動へのご理解、ご協力をお願い致します。

【防災週間】 令和4年8月30日(火)から9月5日(月)まで

■改正建築物省エネ法・建築基準法等に関する説明動画の配信

国土交通省では、6月17日(金)に公布された「脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律」に関する説明動画(第1弾)を7月22日(金)より配信しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

国土交通省 URL : https://www.mlit.go.jp/report/press/house05_hh_000929.html

■住所、氏名、資格、勤務先等に変更があった場合は変更届の提出をお願いします。

(一社)北海道建築士会ホームページのより届出書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、北見支部事務局までご持参ください。

【届出書】 http://h-ab.com/download/association/app_statement01.pdf

■メールアドレスの登録について

一般社団法人北海道建築士会及び北見支部からの情報は支部ニュースでお伝えしておりますが、各月の支部ニュースでは情報が遅くなることもあり、メールでの配信を併用しております。メールでの配信を希望される方は、北見支部事務局 h.ab.kitami@gmail.com まで配信先をお知らせ願います。

■支部ニュースでお知らせする会員向け情報(非営利目的のもの)を随時募集しています。

※裏面もご覧ください※

《会員紹介コーナー》

青年部会

『 空家と街の未来 』

執筆者 中條 元輝 （北見市役所 勤務）



私が市役所職員となったきっかけは大学時代、夕張市をフィールドとして研究を行ったことでした。ニュースで耳にしていたよりも一層現実は深刻で、目の前に広がる風景は自身の価値観を大きく変えました。市役所の入口に日めくりカレンダーのごとく置かれ、訪れるたびに減っていく世帯数と人口。倒壊し、草木が生い茂り、立ち入り禁止のテープが張られた無数の空家。その姿を地元オホーツクの未来に重ね、微力ながら故郷の為に何かしたいと思い、公務員の道を選びました。

現在、都市部への人口流出→少子高齢化・人口減少→空家の増加・周辺環境の悪化→都市部への人口流出・・・

そういった負の連鎖が全国の地方自治体で起きています。しかし、空家に関しては何も暗い話題だけでなく、全国共通の課題となったことにより様々な試みがなされ、現在その成果が共有されつつあります。ICT・IoTを活用し空家でキノコを栽培したり、Airbnbなどのサービスを用い民泊として活用したり、除却した跡地を住宅街の中の小規模なコミュニティ農園としたり、廃校となった学校を水族館や宿泊施設、ホワイトアスパラのプラントにするなど、ユニークなものも多いです。北見でも留辺蘂の空家を関東の音楽家の方が改修し、ゲストハウスとして活用したことが話題となりました。

このような空家の利活用を考える際に、費用の抑えられる改修という手段は非常に重要です。しかし、改修は構造的な制限等も多く、アスベストの問題も無視できません。空家をうまく利活用し、過疎化が進行していくオホーツクでいかに人々が豊かに暮らしていけるようになるのか。今こそ地元の建築業界の力が試されるときなのではないでしょうか。

女性部会

『 私の日常 』

執筆者 畑田 妙子 （㈱近藤工務店 勤務）



多くの方が「近藤工務店？」と思われたと思います。実は中標津に有る会社なのです。北見に居ながらにして、中標津の会社に勤めているのです！今時らしいリモートワークにて勤務しております。では、そんな私の日常についてお話しますね。8：15に仕事部屋にしている部屋に入り、アプリでタイムカードをポチリ！出社完了です。PCに向かいひたすら図面を描きます。私の業務は、住宅のPLANを頂いた要望書よりまとめて、CADにおこし、ご成約頂けば確認申請、本図の作成を行っております。簡単に言うとこんな感じです。また、ZOOMにて各設計担当者と繋がり、困った時にはすぐに繋がれる環境を整えて頂いています。更に、週に一度の会議や、設計担当者と雑談する場も整えて頂き、近藤工務店の皆さん有り難う！と、言う気持ちでいっぱいになりながら17：30タイムカードをポチリ！退社完了です。孤独になる事もありますが、充実した毎日を送っております。